

5/23
平成

される 非正規

新型コロナと氷河期世代

1面のつづき

異変に気付いたのは40歳のとき。首にできものができ病院へ行くと、血糖値が高く治療が必要だと書われました。

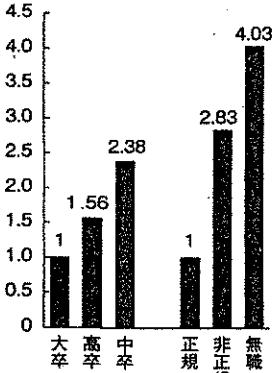
「派遣である程度お金がもらえたときは通院していたけど、仕事がないになると通えなくなる。病院も一回一方5千円するし、通院で仕事を休むと収入もなくなる。当時は自覚症状もない」と、藤木さん（あさみ・やすし）副院長は語ります。

「ひこかがおかしい」。不安を感じつづけていた藤木さんは、「即入院」でした。

かってたので、お金は生活費に回し、ほったらかしていいだ

しかし、数年後に金沢市に移ったころから頭痛や目の痛み、喉のかわき、体のむくみで苦しむようになります。ふくらはぎは指で押すとくみが戻らなくなりました。

社会経済状態と糖尿病・腎臓病の有病率



治療を優先でせしない雇用

健診の未受診率が高まります。

正社員になれず

藤木さんが高校を卒業していったが、仕事がなくなると通えなくなる。病院も一回一方5千円するし、通院で仕事を休むと収入もなくなる。当時は自覚症状もない

藤木さんは「即入院」でした。

直すと宣言。正規から非正規の流れをいつそう進める」と語ります。

（佐久間亮）

長は「糖尿病の合併症で、長い間は「糖膜症と腎症による慢性腎不全があり、肺の周囲に水がたまる胸水と全身性浮腫のため、放置すれば命にかかる状態だった」と語ります。これまで症状が悪化するにつれて、治療を優先していかない雇用形態になつてはいけません。金日本医連は実施した40歳以下の糖尿病患者（2型）の4年には製造業にまで派院のために仕事を休むことだ」と語ります。これが難しい。治療を優先すれば命にかかる状態になります。藤木さんは一般的に発症から十数年かかるとして、藤木さんは「即入院」の場合、30歳前後に発症

藤木さんは特殊な例ではありません。金日本医連はと緩和され日本の雇用は医連が実施した40歳以下の糖尿病患者（2型）の4年には製造業にまで派院のために仕事を休むことだ」と語ります。これが難しい。治療を優先すれば命にかかる状態になります。藤木さんは一般的に発症から十数年かかるとして、藤木さんは「即入院」の場合、30歳前後に発症

ます。

藤木さんは「即入院」です。

藤木さんは福井の親戚や異母兄弟などに迷惑をかけないので生活保護は受けたくない」と語ります。

藤木さんは福井の親戚や異母兄弟などに迷惑をかけないので生活保護は受けたくない」と語ります。

（佐久間亮）

透析患者を攻撃し、する制度」と書きます。

（佐久間亮）



透析患者を攻撃し、
する制度」と書きます。

藤木さんは福井の親戚や異母兄弟などに迷惑をかけないので生活保護は受けたくない」と語ります。

（佐久間亮）